
悪いのは誰？

秋華

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪いのは誰？

【Nコード】

N9843J

【作者名】

秋華

【あらすじ】

私は、菊。桜は、妹。どうしてこんなことになったのだろう？
きっと誰も分らないだろうけれど…それでも問わずにはいられない。
い。

桜、桜。返事をして下さい？ほら、言ってあげて下さいよ……

(前書き)

※注意※

元は某国擬人化漫画。アーサーは幸樹に、ルートは竜輝へ変換済み。グロ成分40%です(当社比)。年齢制限はありませんが、そういうものが苦手な人は…気をつけるか、読まないか等の対処をば。。。

※この小説は、グロい成分が40%程含まれております（当社比）※

煌めく短刀。

いつのことだったか：思い出せないくらい昔に渡したはずのそれ。
嗚呼、まだ持っていたのか。そう思うより早く、嫌な予感が寒気と
なって背筋を走った。

「…。」

にこり、微笑む彼女。

周りが止めるのも聞かず、彼女は…それを、自分の腹部に思いつき
り突き刺した。

深く、深く刺して。すぐに抜かず、傷を抉るように引き抜いた。ボ
キン、という嫌な音。

「…さ、くら…?」

驚愕の表情。

そりゃそうだ、目の前で自分の彼女が自分で自分の腹を引き裂いて
いるんだ。

何百年も前なら、誰もが見慣れていた光景であっただろう。少なく
とも日本なら。

「…ふ、ふふっ…。」

「!?!」

笑う彼女。本来なら、お腹に走る激痛で笑うなんてこと絶対出来る

はずもないのに。

もう、痛覚も麻痺してしまったのだろうか？それともただ、狂ってしまっただけなのか。

考えても、分かるわけがなくて。

「…あ、…え…。」

兄上。そう言おうとしているのが分かった。口はまだ動くようだが、声は出ない。

当たり前だ、遠く離れた私の足元にまで届く出血量なのだから。

「桜さん、」

「…め、さい…。」

掠れ掠れで何とか聞こえた言葉。それは、“ごめんなさい”。

「っ、貴女は馬鹿ですか！？もっと…何か、他に言うことがあるでしょう！？」

「…へ、へっ…あ、え…お、った…。」

怒った？この私が？そんな感情なんて、もう凍りついたと思っているのに。

けれど、桜さんがそう言うのなら…きっと、そうなのでしょう。なんせ桜さんですから。

「…あ、え…。」

「はい？」

「――」

彼女の口元に、更に耳を近づけた。

膝を床に付けたせいで、高い服が血に濡れましたが…まあいいでしょう。桜さんの血なら。

「…桜さん？」

呼びかけてみても、返事は…無い。どうしたんでしょうか。

「桜さん、桜さん？」

「…菊。」

「嗚呼幸樹さん、どうしてでしょうか。桜さんの返事が無いのです。」

「…菊、桜はもう…。」

「？」

幸樹さんは何を言ってるんでしょう。桜さんが死んでる？そんなわけないじゃないですか。

「ほら桜さん、幸樹さんに言ってあげて下さいよ…貴女は死んでないって」

「…菊…認めたくないのは分かるが、」

「竜輝さんまで！何を言ってるんですか？桜さんが死んでるわけが無いですよ」

「…菊、…。」

嗚呼、何故でしょう。どうして皆さん、そんなに同情を宿した瞳で私を見るのでしょうか。

桜さんは死んでないというのに。この人達は、そんなに桜さんを殺したいのだろうか……

（大好きだよ、兄上……）（聞こえていないわけじゃなかった）

（だって桜さんは死んではいけないのに！）（嗚呼どうしてこうなった？）

＊

(後書き)

元は、某国擬人化漫画。

でもまさかそのままうpするわけにもいかなないので名前を代えて創作に変換してみた。：うん、まあまあ違和感なし：と思ってたら、二次創作アリ：だと：！？

：ま、いっかー。

出来るだけ沢山の人に読んでもらいたいし、まあ僕なんかのを読む人なんてそうそういないんだろうけど^^；

ってことで、これからもAPHを元に、でも名前等は変換済みという小説を不定期に投稿予定ですー。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9843j/>

悪いのは誰？

2010年10月12日20時13分発行